

筆者は昨年、札幌でPMFオーケストラの最初の公演、さらにクロージングの東京公演を聴いた。3週間でスタート時点の硬さがほぐれ、生氣溢れる音楽に様変わりしていたのが印象的だったが、この東京公演を振ったのがシャニである。まだ30代半ばで、メンバーと年齢が近いということもあろうが、きりっとしたサウンドと淀みない歌を導き、コロナで活動を制約されていた若者たちのエネルギーを存分に解き放った。

シャニは才能のひしめく若手指揮者の中でも、近年とりわけ注目を集めている。2016年、まだ20代でロッテルダム・フィルにデビューし、その2か月後には同団の首席指揮者に最年少で指名された。前任はヤニック・ネゼ・セガン、その前はゲルギエフと、このオケは指揮者の発掘がうまいが、そのアンテナがびびっと触れたのである。2020年にはメータが半世紀に渡って率いてきたイスラエル・フィルの音楽監督も兼任。CDのリリースも相次ぎ、いよいよ各地から熱視線を浴び始めたところなのだ。

そんなシャニ&ロッテルダム・フィルの正攻法で骨太の音楽が、いよいよ日本でもヴェールを脱ぐ。ブームスの1番と「悲愴」は、いずれも持ち味がストレートに出てくる演目だろう。また今回は日本人ソリスト陣との共演も注目だ。バッハの無伴奏で新境地を開きつつあるヴァイオリンの諏訪内晶子は、得意のチャイコフスキーワークの協奏曲を披露する。話題のピアニスト藤田真央はラフマニノフの3番で登場。ピアニストとしても一級の才能を持つシャニが、藤田の独特なピアニズムにどう反応するかが興味深い。

音楽評論 江藤光紀



© Marco Borggreve

ラハ夫・シャニ（首席指揮者）
ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者
Lahav Shani, Chief Conductor

ラハ夫・シャニは2018年9月に楽団史上最年少でロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者に就任した。2021年からはメータよりイスラエル・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督の任も引き継いでいる。

1989年テルアビブ生まれ。学生時代にダニエル・バレンボイムから薫陶を受け、2013年にグスタフ・マーラー指揮者コンクールで優勝。客演として、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、ロンドン交響楽団等と共に演奏。ベルリン・シュターツカペレ、ベルリン国立歌劇場でも定期的に指揮している。ピアニストとしても活躍しており、ヴェルビエ音楽祭等にも参加。



© Kiyotaka Saito

諏訪内晶子（ヴァイオリン）
Akiko Suwanai, Violin

1990年史上最年少でチャイコフスキーコンクール優勝。これまでにボストン響、フィラデルフィア管、パリ管、ベルリン・フィルなど国内外的主要オーケストラと多数共演。2012年、2015年、エリザベト王妃国際コンクールヴァイオリン部門及び2019年チャイコフスキーコンクール審査員。2012年より「国際音楽祭NIPPON」を企画制作し、同音楽祭の芸術監督を務めている。使用楽器は、日本にルーツをもつ米国在住のDr. Ryuji Uenoより長期貸与された1732年製作のヴァルネリ・デル・ジェズ「チャールズ・リード」。



© Dovile Sermokas

藤田真央（ピアノ）
Mao Fujita, Piano

19年6月チャイコフスキーコンクール第2位、17年第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。

これまでにゲルギエフ指揮ミュンヘン・フィル、エッセンバッハ指揮イスラエル・フィル、ワシリー・ペトレント指揮ロイヤル・フィルなどと共に演奏。22年3月シャイー指揮スカラ・フィルとの共演でミラノ・スカラ座に、同夏シャイー指揮ルツェルン祝祭管との共演にてルツェルン音楽祭にデビューした。ラ・ロック=ダンテロン国際ピアノ・フェスティバル、ヴェルビエ音楽祭に出演。21年11月ソニーカラシカルと専属レコーディングのワールドワイド契約締結を発表。22年1月カーネギーホールにてデビューリサイタルを予定。



© Guido Pijper

ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団
Rotterdam Philharmonic Orchestra

ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団は、極めてエネルギーのある演奏、高い評価を得ているレコーディング、そして革新的な聴衆へのアプローチで卓越した存在感を放っている。1918年に創立され、ヨーロッパで最も重要なオーケストラのひとつとしての地位を確立している。

ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団 2023年日本公演 その他の全国公演

6/24(土)
所沢市民文化センター ミューズアーツホール
<藤田真央> (問) 04-2998-7777

6/25(日) ザ・シンフォニーホール
<諏訪内晶子> (問) 06-6453-2333

Twitterでフォローする
@japan_arts

＜特別割引チケットのお知らせ＞

ジャパン・アーツがあオンラインチケット及びジャパン・アーツあコールセンターで受付。川崎公演は神奈川芸術協会でも受付。

◎シニア・チケット 65歳以上の方はS¥17,000、A¥14,000にてお求めいただけます。

◎学生席(各席種の半額) 残席がある場合に限り、2023年4月24日(月)10:00から受付を開始いたします。社会人を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴いたします。)

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。
(東京はジャパン・アーツあコールセンター、川崎は神奈川芸術協会のみで受付。)

◎川崎公演のみ。ミューザ川崎友の会先行発売: 2月4日(土) 10:00～
ミューザ川崎で受付。S¥17,000 A¥14,000 B¥11,000 C¥8,100 D¥5,400

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求めください。

①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。指定のお席でご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑧ネットオーダーショップによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。⑩公演実施の可否は新型コロナウイルス感染状況を見極めて慎重に判断させていただきます。⑪会場内では必ずマスクをご着用ください。また、体調不良が認められた場合は、ご入場をお断りする場合がございます。